

# 栽培計画 玉蜀黍(2 作、S15,13)

16.3.17

- 1 品種 おひさまコーン 88(中生)  
選定理由 実が大きく(420 g)、甘みが強い
- 2 栽培日程 畝作り 播種 追肥・土寄せ 収穫  
1 作目(2 作目) 4/18(5/9) 4/25(5/16) 5/16(6/6)～ 7/22(8/12)～
- 3 施肥/畝 基肥 苦土石灰・化成肥料各 3.2 kg(100 g/m<sup>2</sup>)、堆肥 64 kg(2 kg/m<sup>2</sup>)  
追肥 ①本葉 6～8 枚頃と②雄穂出穂期に 0.8 kg(30 g/m<sup>2</sup>)
- 4 播種 条間 50 cm の 2 条、株間 30 cm で 1 粒を直播。  
必要種数 250 粒/畝、合計 500 粒。別途補植用苗を確保する
- 5 農薬 デナポン散布(①播種 3 週間後に苗の頂点に②雄穂が出始めた時各 2～3g/株)
- 6 収穫目標 200 果/畝 合計 400 果
- 7 その他 雌穂は 1 株 1 本に摘果  
実が肥大始めたら防獣ネットを張る




## 栽培記録

(担当：米元、佐々木、山本ヨ、渡辺)

品種：玉蜀黍(おひさまコーン 88)

畝位置：一作目 S15、二作目 S13 (各 畝巾 90 cm、畝の長さ 36m)

月日(曜)	作業	状況および内容	特記
4/18(月)	畝作 S15	施肥 堆肥 64 kg、苦土石灰・化成肥料各 2 kg	マルチはせず
4/25(月)	播種 S15	株間 30 cm、条間 50 cm の 2 条で、1 粒直播 合計 240 粒	補植用に 32 粒セルポット播種
5/9(月)	畝作 S13	施肥 堆肥 64 kg、苦土石灰・化成肥料各 2 kg	マルチはせず
2016/5/16(月)	播種 S13	株間 30 cm、条間 50 cm の 2 条で、1 粒直播 合計 240 粒	育苗床に補植用播種
〃	補植・追播 S15	一作目は発芽率 80%と低かった。17 株補植。34 粒追播	
2016.5.31(火)	除草 S15		
2016/6/6(月)	除草・追肥 S15	追肥 0.8 kg	
2016/6/6(月)	除草 S13	生育苗は 140 株と 6 割以下	
2016/6/10(金)	補植,除草	補植 23 株	
2016/6/14(火)	追播・追肥 S13	追播約 30 粒、追肥 0.8 kg	

2016.6.20(月)	デナホ <sup>®</sup> ン散布 S13,15	S13 雄穂出始める	
2016.6.27(月)	追肥 S13,15		
2016.7.4(月)	除草 S13,15	S15 雌穂出始める	
2016.7.7(木)	デナホ <sup>®</sup> ン散布 S13,15		
2016.7.11(月)	追肥 S13,15 S15 防獣ネット掛け		摘果は行わず
2016.7.18(月)	S13 除草		S15 髭が大分色づいてきた
2016.7.25(月)	防獣ネットを S15 から S13 に移動	S15 ハクビシンに食べられ、ほぼ全滅。 熟しかけのものを収穫祭用に収穫 S13 防獣ネット掛け、上に防虫ネットを掛ける	ネットをよじ登って侵入、全熟果の一部分を食害
	 「S15 トウモロコシ」周囲防獣ネットにもかかわらず上から食われた様子 2016.07.25	 「S13 トウモロコシ」周囲防獣ネットをはり、さらに上部に防虫ネット設置 2016.07.25	
2016.8. 1(月)	S13 収穫	S13 防獣と防虫ネットの間から侵入され、ハクビシンの被害が散見 約 30 本収穫	
2016.8. 8(月)	S13 収穫 S15	ハクビシンの被害多く、被害の無いやや未熟なものを収穫 畝整理	
2016.9.1(木)	S13	畝整理	